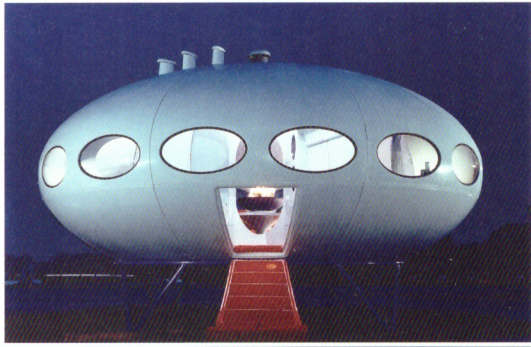


12月プログラム
Les métamorphoses
Desirs d'utopie
描かれた未来



© Kramar.Oy



© ZALIG School for documentary



© Joseph Morder

Futuro – A New Stance for Tomorrow
Mika Taanila
『フトゥロー 未来への新しいスタンス』

Unfinished Italy
Benoit Felici
『未完の地、イタリア』

La construction du Centre Georges-Pompidou
Joseph Morder
『ポンピドゥー・センターの建設』

Le Studio HERMÈS

Les métamorphoses

銀座メゾンエルメス
ル・スタジオ

2014年12月
上映プログラム

HERMÈS
PARIS



© Akihiro Irie

特別上映会

ASAHIZA

Hikaru Fujii

『ASAHIZA 人間は、どこへ行く』

El hombre de al lado

Mariano Cohn and Gastón Duprat

『ル・コルビュジェの家』

2014-12
décembre

Le Studio HERMÈS

Les métamorphoses

2014
12月
décembre

Les métamorphoses メタモルフォーゼー変身 Desirs d'utopie 描かれた未来

上映日：12月6日㊥、7日㊥、20日㊥、21日㊥、
23日㊥、27日㊥、28日㊥

上映時間：11:00/14:00/17:00

*「フトゥロ」、「未完の地、イタリア」の2作品連続上映（約63分）

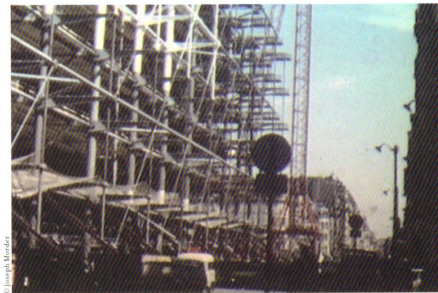
Futuro—A New Stance for Tomorrow 『フトゥロ—未来への新しいスタンス』

1998年/フィンランド/29分/カラー/スーパー16mm

監督：ミカ・タニラ
撮影：ジュシ・エーロラ サウンドデザイン：オリ・フウタネン
製作：ラッセ・サーリネン
配給：Kinotar Oy



旧ソ連とアメリカが宇宙開発でしのぎを削った1950～70年代。フィンランドの建築家マッティ・スーロネン設計によるUFO型レジヤハウス「フトゥロ」は、スペースエイジと呼ばれるこの時代を象徴する、フューチャーデザインの金字塔的建築物である。その実験的なコンセプトとデザインは、当時世界中の注目を集め、日本にも数軒が輸出されたが、オイルショック等の影響によりわずか十数件で製造中止となった。「フトゥロ」の辿った数奇な運命を、フィンランドの若手映像作家、ミカ・タニラが追った歴史的ドキュメンタリー。



新しいライフスタイルやレジヤハウスとして構想された「フトゥロ」、シチリア島の未完に終わった都市開発の中でしなやかな日常を作り上げる「未完の地、イタリア」、都市の移り変わりの定点観察といえる「ボンビドゥー・センターの建設」。3つのドキュメンタリーから見えるのは、建設することは常に私たちの欲望の形であったこと、そしてモデルニテ（近代化）の名の下に、私たちが描いた未来の形と時の流れです。

Unfinished Italy 『未完の地、イタリア』

2011年/イタリア/34分/カラー/HD

監督：ブノワ・フェリシ
撮影：バステリアン・エセ
編集：ミレーナ・ホルツクネヒト
配給：ZeLIG films



廃墟のメッカ、イタリア。「廃墟」とは未完への旅であり、それは第二次世界大戦末期から今日までの、イタリアのもっとも代表的な建築様式をみる場所である。建設半ば、完全と無の間の曖昧な状態に放棄された建物たちは、そのままイタリアの建築風景となった。観客のいないスタジアム、患者のいない病院、未だ初演のない劇場……。本作品は、イタリアの未完の建物の潜在的な価値と、それらを生活に組み込んでゆく人間の能力に関する研究である。未来はすでに過ぎ去り、「永遠に待つ」現在を生き続けるこれらの廃墟は、我々が時間について思いを巡らせるための招待状となる。

◎モニター上映 シアター前室にてモニターで上映いたします

La construction du Centre Georges-Pompidou 『ボンビドゥー・センターの建設』

1977年/フランス/30分/カラー/スーパー8mm

監督：ジョセフ・モルデル

5年間に渡るボンビドゥー・センターの建設過程を追ったドキュメンタリー。建物が出来上がる歳月の中で、パリの風景にそぐわないと思われたモダンな建築が少しずつ、街に馴染み、一つの界限を形成してゆく様子がわかる。建築における近代化について考える貴重な映像。

Le Studio HERMÈS

Les métamorphoses

銀座メゾンエルメス ル・ステュディオ
メタモルフォーゼー変身

2014年は「メタモルフォーゼー変身」をテーマに、
さまざまな角度から映画をお届けします。

短編オムニバスで構成した10月「都市は物語る」、11月「イリュージョン」に続き、
12月は建築物を通じて、「メタモルフォーゼ」を考察します。
新しいライフスタイルやレジャーハウスとして構想された『フトロ』、
シチリア島の未完に終わった都市開発の中でしなやかな日常を作り上げる『未完の地、イタリア』、
都市の移り変わりの定点観察といえる『ボンビドゥー・センターの建設』。
3つのドキュメンタリーから見えるのは、建設することは常に私たちの欲望の形であったこと、
そしてモデルニテ（近代化）の名の下に、私たちが描いた未来の形と時の流れです。

また本年度の締めくくりとして、ル・ステュディオ プログラム・ディレクターであるアレキサンドル・ティケニス氏を招聘し、
建築とメタモルフォーゼを巡る二つの特別上映会を行います。

ご予約について

本上映会は予約制となっております。ひとりでも多くのお客様にお楽しみいただくため、お一人様1作品1回のみのご利用となっております。(ご同伴1名様まで)
ご予約は、鑑賞ご希望の上映日の3週間前11:00より、下記方法にて承っております。

【電話予約】 TEL 03-3569-3300 (受付時間 11:00-19:00) 【オンライン予約】 <http://maisonhermes.jp/ginza>
各作品のページよりご予約ください。(要会員登録)

満席の場合にはご予約いただけませんが、当日キャンセルのあった場合は、会場にて先着順でご鑑賞いただけます。(上映時間5分前に会場に直接お越し下さい)

会場 銀座メゾンエルメス10階 ル・ステュディオ
〒104-0061 東京都中央区銀座5-4-1
[東京メトロ] 銀座駅 B7出口
[JR] 有楽町駅
TEL 03-3569-3300
予約制/入場無料
<http://www.hermes.com>
*上映は全て日本語字幕つきとなります。

